

東北地方 1 か月予報

(12月22日から1月21日までの天候見通し)

平成19年12月21日
仙台管区气象台発表

<特に注意を要する事項>

期間の前半は気温の変動が大きく、1週目は高く、2週目は平年並か低くなる見込みです。

<予想される向こう1か月の天候>

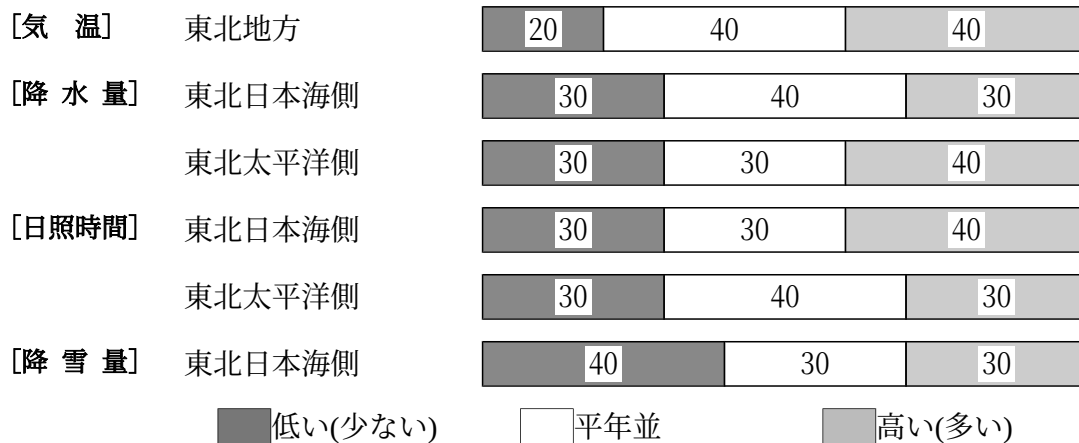
向こう1か月の出現の可能性が最も大きい天候と特徴のある気温、降水量等の確率は以下のとおりです。

東北日本海側は平年と同様に曇りや雪または雨の日が多いでしょう。東北太平洋側は平年と同様に晴れの日が多いですが、期間のはじめは、雪または雨の日がある見込みです。

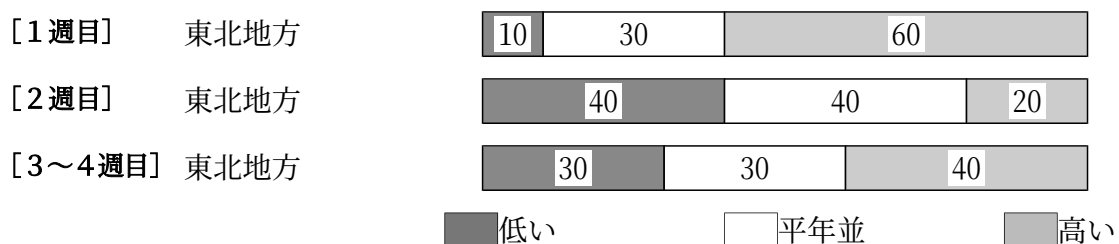
向こう1か月の気温は、東北地方で平年並または高い確率がともに40%です。

週別の気温は、1週目は高い確率が60%、2週目は平年並または低い確率がともに40%です。

<向こう1か月の気温、降水量、日照時間、降雪量の各階級の確率(%)>



<気温経過の各階級の確率(%)>



<予報の対象期間>

1か月 : 12月22日(土) ~ 1月21日(月)
1週目 : 12月22日(土) ~ 12月28日(金)
2週目 : 12月29日(土) ~ 1月4日(金)
3~4週目 : 1月5日(土) ~ 1月18日(金)

<次回発表予定等>

1か月予報: 毎週金曜日 14時30分 次回は12月28日
3か月予報: 12月25日(火) 14時

＜参考資料（平年並の範囲等）＞

（１）30 年平均値（向こう 1 か月の平均気温、降水量、日照時間、降雪量と 1 週目、2 週目、3～4 週目の平均気温）

	気 温 (℃)	降 水 量 (mm)	日照時間 (時間)	降 雪 量 (cm)	気 温(℃)		
					1 週目	2 週目	3～4 週目
青森	-0.7	143.6	54.4	225	0.3	-0.3	-1.1
深浦	0.5	104.1	31.9	110	1.5	1.0	0.0
むつ	-0.7	92.0	73.8	144	0.3	-0.3	-1.2
八戸	-0.4	45.7	130.2	88	0.6	0.0	-0.8
秋田	0.7	129.0	45.0	122	1.7	1.1	0.2
盛岡	-1.3	53.7	117.0	100	-0.2	-0.9	-1.8
大船渡	1.5	42.9	145.3	13	2.5	1.9	1.0
宮古	1.0	47.0	156.5	31	2.0	1.5	0.6
仙台	2.2	34.0	148.1	31	3.3	2.6	1.7
石巻	1.3	34.5	161.8	0	2.3	1.7	0.8
山形	0.2	78.8	87.4	144	1.3	0.7	-0.3
新庄	-0.7	190.8	40.6	253	0.3	-0.3	-1.1
酒田	2.3	166.0	40.3	123	3.3	2.8	1.7
福島	2.1	43.9	132.1	71	3.1	2.5	1.7
若松	0.0	83.1	75.0	169	0.9	0.3	-0.5
白河	0.8	31.0	157.3	50	1.7	1.2	0.4
小名浜	4.2	44.5	186.0	0	5.1	4.6	3.8

なお、気温、降水量、日照時間、降雪量の「平年並」の範囲は、地点ごとに幾分違いはありますが、下に示した地域平均の「平年並」の範囲を参考にしてください。

（２）1971～2000 年のデータに基づいた向こう 1 か月地域平均の気温、降水量、日照時間、降雪量の平年差（比）の「平年並」の範囲は次のとおりです。

	気温平年差(℃)	降水量平年比(%)	日照時間平年比(%)	降雪量平年比(%)
東北地方	-0.2～+0.6	74～98	98～105	79～104
東北日本海側	-0.2～+0.6	91～107	95～109	86～110
東北太平洋側	-0.2～+0.7	58～98	96～104	68～100

（３）この予報期間の 1 週目、2 週目、3～4 週目の地域平均の気温平年差の「平年並」の範囲は次のとおりです。

	1 週目	2 週目	3～4 週目
東北地方	-0.5～+0.8	-0.4～+0.8	-0.5～+0.8
東北日本海側	-0.5～+0.7	-0.4～+0.8	-0.5～+0.7
東北太平洋側	-0.6～+0.8	-0.4～+0.9	-0.5～+0.8

＜参考資料（利用上の注意）＞

（１）気温（降水量）等は、「低い（少ない）」「平年並」「高い（多い）」の 3 つの階級で予報します。階級の幅は、1971～2000 年の 30 年間における各階級の出現率が等分（それぞれ 33％）となるように決めてあります（気候的出現率と呼びます）。

（２）予報する確率の数値は、それぞれの階級が出現する可能性の大きさを表しています。予測資料の信頼性が大きい場合には気候的出現率から大きく隔たった 10％以下や 60％以上の確率を付けられますが、特定の階級を強調できない場合には気候的出現率と同じかそれと同程度（30％、40％）の確率しか付けられません。

（３）晴れや雨などの天気日数は、平年の日数よりも多い（少ない）場合は「平年に比べて多い（少ない）」、また平年の日数と同程度に多い（少ない）場合には「平年と同様に多い（少ない）」と表現します。なお、単に多い（少ない）と表現した場合には対象期間の 2 分の 1 より多い（少ない）ことを意味します。

東北地方 1 か月予報解説資料

平成 19 年 12 月 21 日 仙台管区気象台

1. 出現の可能性が最も大きい天候

向こう 1 か月 (12 月 22 日～1 月 21 日) :

冬型の気圧配置となる日が多いでしょう。東北日本海側は平年と同様に曇りや雪または雨の日が多いでしょう。東北太平洋側は平年と同様に晴れの日が多いですが、期間のはじめは、雪または雨の日がある見込みです。

なお、期間の前半は気温の変動が大きく、1 週目は高く、2 週目は平年並か低くなる見込みです。

平均気温は平年並または高い確率がともに40%です。

1 週目 (12 月 22 日～12 月 28 日) :

高気圧に覆われて晴れの日が多いですが、期間のはじめと終わりは、気圧の谷や寒気の影響で雪または雨の日があるでしょう。

平均気温は高い確率が60%です。

2 週目 (12 月 29 日～1 月 4 日) :

冬型の気圧配置となる日が多いでしょう。東北日本海側は平年と同様に曇りや雪の日が多く、東北太平洋側は平年と同様に晴れの日が多いでしょう。

平均気温は平年並または低い確率がともに40%です。

3～4 週目 (1 月 5 日～1 月 18 日) :

冬型の気圧配置となる日が多いでしょう。東北日本海側は平年と同様に曇りや雪または雨の日が多く、東北太平洋側は平年と同様に晴れの日が多い見込みです。

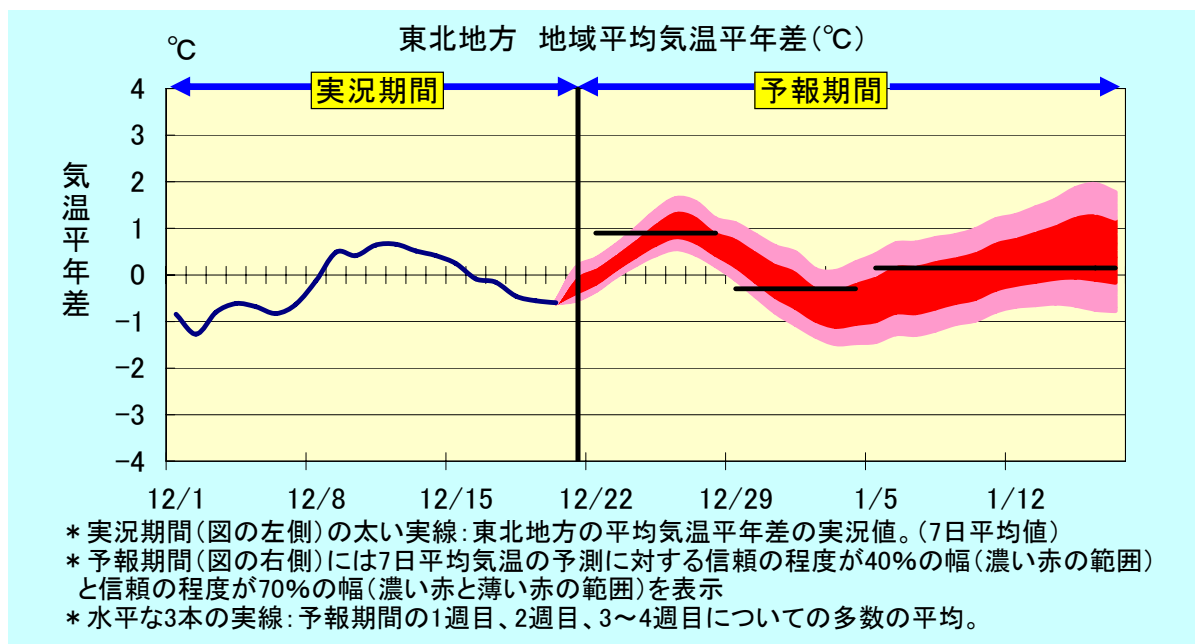
平均気温は各階級の確率の偏りは小さい。

平年の晴れ日数

	向こう 28 日間	1 週目	2 週目	3～4 週目
東北日本海側	4.9 日	1.3 日	1.2 日	2.4 日
東北太平洋側	17.4 日	4.2 日	4.3 日	8.9 日

2. 東北地方の平均気温平年差の実況と数値予報による予測

数値予報による週別のアンサンブル平均気温は、1 週目は平年を上回り、2 週目、3～4 週目は平年付近の予想となっている。予報は、その他の資料から、2 週目の低温の可能性を大きく考える。

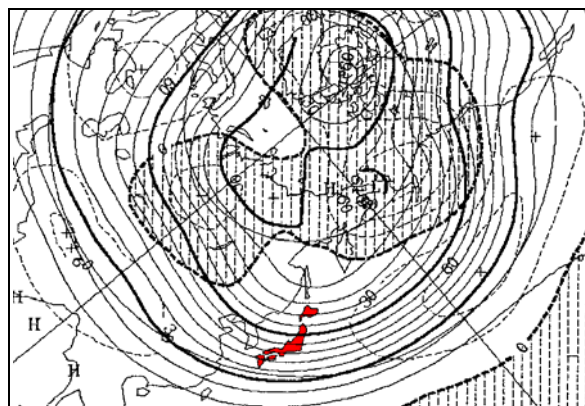


3. 1か月平均と1, 2週目の上空の大気の流れの予想 (500 hPa 予想天気図)

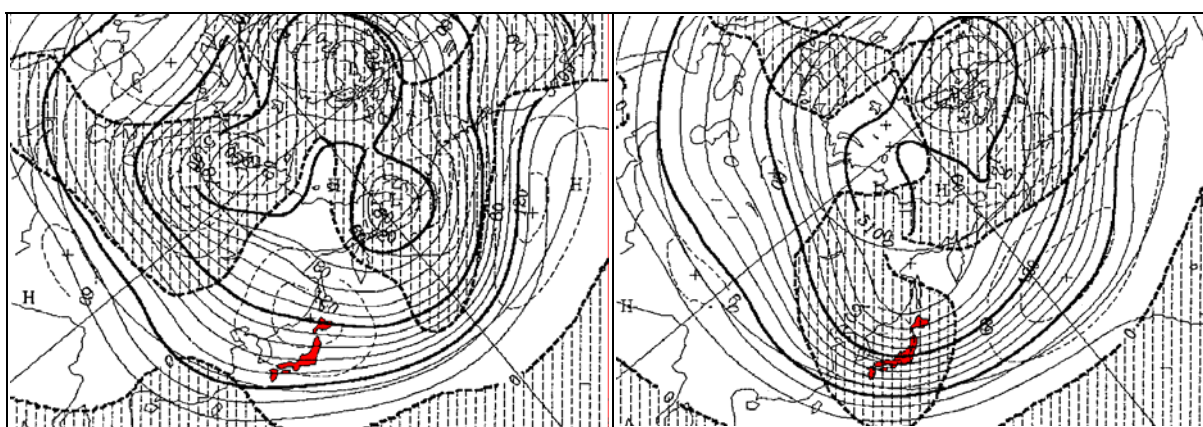
1か月平均：北極付近は負偏差、日本を含む中緯度帯は正偏差で、北極振動は寒気蓄積パターン。このため、気温は高めが予想される。

1週目：日本付近は北日本を中心に正偏差が強く、気温は高めが予想される。期間中、強い寒気の南下はないが、本州南岸を通る低気圧の影響を受けやすい。

2週目：日本付近は1週目と大きく変わり負偏差となる。冬型の気圧配置となりやすく、気温は低めが予想される。一時、強い寒気の南下も見込まれる。



1か月平均 500hPa 予想天気図
(図の見方は1, 2週目と同じ
ただし平年差の間隔は30m 毎)



1週目平均 500 hPa 予想天気図

2週目平均 500 hPa 予想天気図

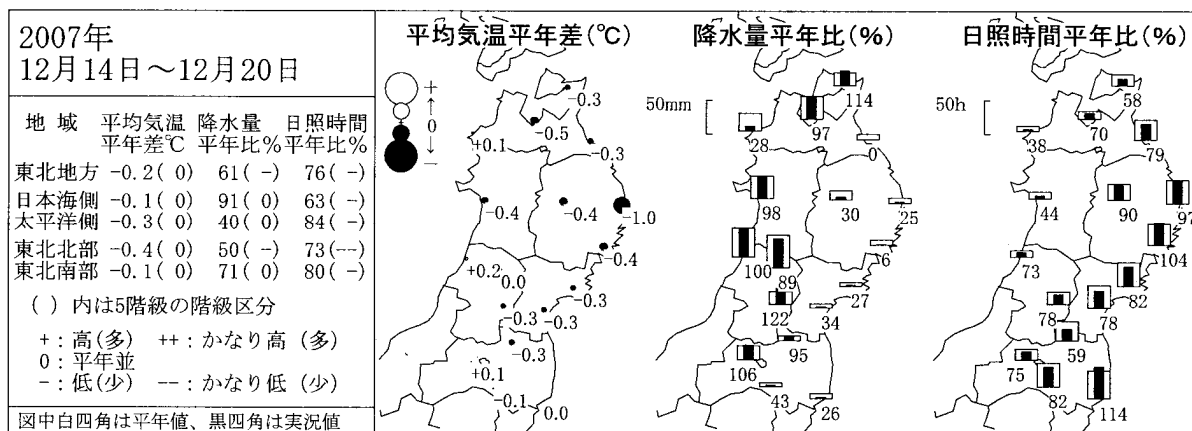
実線は、等高度線（間隔 60m）、点線は、平年差（間隔 60m）

陰影部は、負偏差で一般に寒気に対応する 白抜きは、正偏差で一般に暖気に対応する

4. 最近1週間（12月14日～12月20日）の天候の経過

この期間、冬型の気圧配置となることが多く、また、気圧の谷が短い周期で通過したため、日本海側を中心に曇りや雪または雨の日が多かった。太平洋側沿岸部では晴れるところが多かった。

平均気温は東北地方で平年並。降水量は東北北部で少なく、東北南部で平年並。日照時間は東北北部でかなり少なく、東北南部で少ない。



最近1週間の平均気温、降水量及び日照時間の平年差（比）

お 知 ら せ

平成 20 年の季節予報発表日について

平成 20 年の季節予報発表日は次のとおりです。

	1 か月予報	3 か月 予報	暖候期 予報	寒候期 予報
1 月	4 日、11 日、18 日、25 日	24 日		
2 月	1 日、 8 日、15 日、22 日、29 日	25 日	25 日	
3 月	7 日、14 日、21 日、28 日	25 日		
4 月	4 日、11 日、18 日、25 日	24 日		
5 月	2 日、 9 日、16 日、23 日、30 日	22 日		
6 月	6 日、13 日、20 日、27 日	25 日		
7 月	4 日、11 日、18 日、25 日	24 日		
8 月	1 日、 8 日、15 日、22 日、29 日	25 日		
9 月	5 日、12 日、19 日、26 日	25 日		25 日
10 月	3 日、10 日、17 日、24 日、31 日	23 日		
11 月	7 日、14 日、21 日、28 日	25 日		
12 月	5 日、12 日、19 日、26 日	25 日		

この件に関するお問い合わせ先：仙台管区気象台技術部気候・調査課統計係
Tel：022-297-8110